

毎年恒例のイクメン企業アワード・イクボスアワードの受賞企業・受賞者が、厚生労働省から発表されました。今回は「イクメン企業アワード2019：両立支援部門」と「イクボスアワード2019」のグランプリ受賞者についてご紹介いたします。

### イクメン企業アワード

今年で7回目となる「イクメン企業アワード：両立支援部門」は、男性従業員の育児と仕事の両立を推進し、業務改善を図る企業を表彰するもので、今回は42社の応募の中から、グランプリ2社、特別奨励賞2社が選定されました。グランプリ受賞企業の取組概要は次のとおりです。

## 「イクメン企業アワード2019 両立支援部門」 受賞企業の取組概要



### 【グランプリ受賞】

(五十音順)

### アフラック生命保険株式会社

所在地：東京都新宿区 業種：金融業・保険業 従業員数：5,113人

- ◆ 男性従業員の育児休業取得率：70%、平均取得日数：10日（2018年度）
- ◆ 子育て中社員は子育てシフト勤務・短時間勤務制度により勤務時間を10通りから選択可能。シフト勤務・フレックスタイム制度は子育て中以外の社員も利用可能で、ライフスタイルに合わせて柔軟に働き方を選べる環境が整っている
- ◆ 男性社員の育児参画に向け、子供が誕生した男性社員とその上司宛に育児休業制度の周知と取得を促すメールを発信
- ◆ 所定外労働時間、年次有給休暇、配偶者出産休暇、男性社員の育児休業取得等に目標を設定し、部署毎の取得状況を社内で情報共有するほか、目標の達成状況を役員・管理職の人事評価に反映

### 株式会社コーソル

所在地：東京都千代田区 業種：情報通信業 従業員数：127人

- ◆ 男性従業員の育児休業取得率：63%、平均取得日数：23日（2018年度）
- ◆ 全社員が、社長と年1回、人事担当と年1回、1対1で面談を実施しており、社員のニーズを反映して人事制度を改訂するなど、離職率の低減に寄与
- ◆ 社内向けの「育休セミナー」や「イクメン座談会」において、育児休業を取得した男性が育休制度の説明や体験談を語るなど、男性向けのアプローチが充実
- ◆ 小学校を卒業するまでの間、育児により制限された勤務時間分の賃金の50%を補填する「育児支援手当」を導入
- ◆ 育児、介護、傷病等の事情がある社員を対象に在宅勤務制度を導入

### イクボスアワード

今年で6回目となる「イクボスアワード」は、部下の仕事と育児の両立を支援する管理職＝「イクボス」を企業からの推薦によって募集し、表彰するもので、今回は58名の応募の中から、グランプリ2名、特別奨励賞2名が選定されました。

グランプリ受賞者の概要は次のとおりです。

## 「イクボスアワード 2019」受賞者の紹介

### 【グランプリ受賞】



(五十音順)

#### オリックス・クレジット株式会社

業種：金融業・保険業

#### トランスフォーメーション部

#### ビジネスプロセス改革チーム課長

古賀 唯泰 氏

- ◆ 自身や部下の育児と仕事の両立を考慮し、対面にこだわらないパソコン通信でのミーティングや、時間単位の休暇を率先して取得するなど、等身大のイクボスとして活躍
- ◆ 部下と積極的にコミュニケーションをとることで、チームの結束力を高め、業務効率化につなげており、その功績により、グループ会社内で優秀部門賞を受賞するなど、仕事においても成果を出している

#### 株式会社シンコーメタリコン

業種：製造業

#### 取締役 広報部部长

玉置 千春 氏

- ◆ 会社独自の取組である、連続7日間休暇取得制度「ドリームセブン」を率先して取得するなど、女性初の取締役として働きやすい職場環境づくりを推進
- ◆ 定期的に担当業務のローテーションを行うことで、職場のフォロー体制を整えているため、5日間連続男性育児休暇取得制度「イクメンファイブ」の利用により社員が不在になる場合でも円滑な引継ぎが可能
- ◆ 育児休業中の社員が、月に1回子どもと一緒に会社に顔を出す「育休出勤」を利用し、部下のスムーズな職場復帰をサポート

「イクメン企業アワード」「イクボスアワード」の表彰式は、次のとおり開催される「イクメン推進シンポジウム」の中で行われます。

#### <「イクメン推進シンポジウム」概要>

日時：令和元年11月15日（金）13:00～15:40（開場 12:30）

会場：大手町プレイスカンファレンスセンター（東京都千代田区大手町2-3-1）

内容：1 厚生労働省挨拶 2 イクメン企業アワード2019 表彰式  
3 イクボスアワード2019 表彰式 4 受賞企業・受賞者 取組紹介  
5 総評 6 パネルディスカッション テーマ 「男性社員の育児参加～受賞企業の取組紹介～」

参加方法：イクメンプロジェクト公式サイト内の申込フォームからお申し込みください。

<https://ikumen-project.mhlw.go.jp/symposium2019/>

#### <個別相談の実施>

次世代法に関する「行動計画の策定・届出」「認定・認証の取得」などについて、ご要望をいただければ、次世代育成支援対策推進員（特定社会保険労務士）がお伺いして個別相談にお応えいたします。お気軽にご連絡ください。